

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りについてはマニュアルを作成し、職員間で取り組みについて検討を続けて頂きたい。また、研修等で内容を深めていくことを期待したい。	マニュアルを活用し、本人・ご家族の意向に沿い、医師との連携を図り、最後まで利用者に寄り添えるケアをチームで行う。	今までの看取り経験をもとに話し合いを行うと共に、研修等に参加し知識を高め、現在のマニュアルの見直しを行う。	H28.12
2		今後は夜に行う緊急招集訓練や、車イス避難訓練の実施を期待したい。	夜間に避難訓練を行うことにより、避難時の安全性を高める。	夜間に緊急招集をかけ実際に集まる時間や連絡網の確認を行う。夜間に職員が車イスに乗り、実際に経験することで利用者目線で視野をとらえ、安全を確保する。	H28.12
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。